

山口県感染症発生週報

(第31週:平成25年7月29日～8月4日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

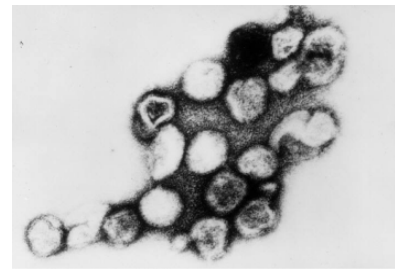
- ・結核: 30週追加 2例(下関1、萩1)。
31週 3例(下関1、岩国1、山口1)。

【3類感染症】

- ・腸管出血性大腸菌感染症: 2例(周南2 O157 VT1VT2)。

【5類感染症】

- ・風しん: 2例(下関2。20歳代女性、20歳代男性)。平成25年の山口県内累計は26例で、発生が続いています。全国的には、5月をピークに減少しています(第30週までの累計は13,344例)。



風しんウイルス

CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・咽頭結膜熱: 下関、防府でやや増加しています。
- ・手足口病: 長門で報告数が増加しています。県全体では減少しており、宇部、萩は警報レベルではありませんでした。[警報レベル: 長門(6週目)、周南(6週目)、山口(7週目)、防府(8週目)、柳井(5週目)、岩国(7週目)、下関(6週目)]*
- ・ヘルパンギーナ: 萩、長門、下関で警報レベルが続いていますが、報告数は減少しています。[警報レベル: 萩(2週目)、長門(12週目)、下関(3週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	29週	30週	31週	疾患名	29週	30週	31週
インフルエンザ	0	0	1	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	25	40	35	ヘルパンギーナ	172	157	109
咽頭結膜熱	20	25	31	流行性耳下腺炎	6	8	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	88	110	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	161	171	179	流行性角結膜炎	1	2	5
水痘	33	25	20	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	590	428	255	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	4	1	マイコプラズマ肺炎	1	1	0
突発性発しん	27	39	52	無菌性髄膜炎	1	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
RSウイルス感染症	2	3	0	12	3	2	11	2	0	35
咽頭結膜熱	19	0	0	4	4	4	0	0	0	31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	4	2	10	4	58	5	0	12	110
感染性胃腸炎	24	13	0	45	10	31	38	0	18	179
水痘	3	3	2	1	0	2	7	1	1	20
手足口病	39	25	17	72	19	35	16	29	3	255
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	13	0	5	13	1	6	6	5	3	52
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	34	3	3	16	4	11	10	11	17	109
流行性耳下腺炎	3	1	0	2	2	1	0	0	0	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	1	1	0	0	1	1	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0